



謹賀新年

戌戌九紫火星

有宵会だより

第85号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

新年のご挨拶



福田 有宵

平成三十年の新年を迎え、慶賀のご祝詞を申し上げます。

NPO法人・岳易館・有宵会々員の皆様を始め、教室で受講の同人の皆様には、本年の至福とご健勝で過ごされることを祈念申し上げます。

年初のご挨拶は、戌戌についての由緒ですが、戌（ぼ・つちのえ）は十千の第五位です。十二支と組むと戌辰、戌寅、戌子、戌戌、戌申、戌午と決まっています。

戌の性質は草木が盛んに茂れる貌、方位は中央、五行には土に配す、戌の義を取る字では、戌・盛茂などで、戌夜（ぼや）夜の寅の刻で午前四時が

知られています。

次に十二支は戌（じゅう・いぬ）と読み、第十一位で九月、方位は西北、午後八時の内容です。但し戌と書く（しゅ・まもる）などにご注意。戌は草木が老成し秋に至って熟することをいう。

戌を十二支獣にたとえると犬ですね。中国では狗と書く。犬という字は犬の形に因んだ象形文字で、説文に孔子曰くとして「犬の字を視れば狗の如し」で書いているが孔子説でないとのことでしょう。

犬に関連した文字で、毛の多いものは尪（ぼう）頭の黄色いものは獫（れん）やたらに吠えるものは（けん）、狂犬は猘（けい）などという。

辞書では犬偏と呼び、この部首に属する文字は五百七十九字があり部首の彡は俗にケモノヘンと呼び、一般の獣類が含まれる。そこで犬と狗の違いと

は、古代の辞書の爾雅や儒教五経の礼記には、犬は成犬といい、狗は子犬を示したようです。

爾雅（じが）は中国の字書で周代・漢代の諸経書の伝注を採録したもの。古代において犬は、最も人に関係が深いので、犬偏が獣の代表としたものという。

歴史の記録を彷彿させる事柄に多種に富んできますが、大人（いぬびと）と書く（いぬ）が犬に似ているのかなと思うのでしょうが、古い昔に宮門にて犬の遠吠に類する声を出したという。

ここで軽い諺の類い「犬も歩けば棒にあたる」「犬の子のただ歩き」「犬は人につき、猫は家につく」

・「犬は三日飼えば三年恩を忘れぬ」

「犬が西向きや尾は東」

「犬と猿の仲」

「犬と鷹は朋輩」

「犬と猫」

「猫に小判、犬に小判」

「犬に念仏、猫に経」

「飢えたる犬は棒を恐れず」

「愛犬に手を噛まれる」

「一犬影に吠ゆれば、万犬声に吠ゆ」

「犬に論語」

「犬の糞で敵を討つ」

「夫婦喧嘩は犬も食わぬ」

などなど、軽口受けるものが多いのが特長で、日常茶飯事の中に繰り返す場面が多いのではないのでしょうか。龍虎の年では気宇高く、スケールの大きさを問う諺ですが、毎年十二支の十二獣を調べると、それぞれの動物になぞらえて、その時代の歴史にぴたりと刻まれているようです。

他の庭を覗き見て史家の論に聞き耳を立て、少々気を緩めて小径の散策に進んでみると、あの南総里見八犬伝に出会う滝沢（曲亭）馬琴の長編で二十八年の年月をかけて執筆、晩年に視力を失い息子の嫁に文字を教えながら口述筆記で書き上げたという。

里見氏の娘の伏姫とその飼犬に八房との間に生まれた八人の兄弟で、苗字に犬の字がつき、八つの徳の字が浮び出る玉を持つ。仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌の玉の霊験で災厄をまぬかれるなど、主家里見家を再興するとの物語です。

馬琴は江戸後期の人で

山東京伝に師事、黄表紙に発表の読本作者。史伝物に特色があり勸善懲惡と因果応報の道理を描くが、易を知り方鑑を用いて、方位や暦日を気にしたことが記録に残されています。

さて縁起物に招き猫があり、商家は客を招くので貨殖の喜びとなるが、わが犬も負けじと犬張子が向こうを張るでしょう。昔は子供が生まれた時の魔除けにしたもので、形は犬がつくばった姿で顔は小児に作ったが、後世になり今の犬張子になったという。

悪政といわれる生類憐みの令を出したのは、犬公方の徳川五代將軍綱吉で、犬を叩いた者に重刑に処し、四万九千匹近く管理費用は庶民であり、苛政・刑罰を与えるなどは暴政といえるもの、形骸は土中に化したことでしょう。

春秋時代の孔子は犬家が死んだとき、門人の子貢に命じて厚く葬らせたという話が「礼記」に出ています。犬を埋めるときは犬の首が地に触れないようにと命じたなど葬送の仕儀に興味深く感心

した次第です。

大詰めの問題は、犬と日本人の関係でしょう。

縄文時代前期（一万年位前）頃に遺骨が発見、東北から九州に至っているが、大陸より朝鮮半島を経て来たもので、食用猟犬・蓄犬・愛玩用と経過を辿っています。

柴犬は石器時代の血統に属するといひ、犬骨埋葬の例があるとのこと。馬と共に犬は単なる家畜ではなく、神への幣物か財物の礼代として献供されたとの説あり。

終章は狛犬（こまいぬ）ですが、神社の内陣や外陣・拝殿・鳥居の近くに狛犬が置かれ、狛犬と獅子の二軀があり、二種の獣形をつくっているが、魔除けの力があるとして鎮座する霊獣です。

奈良・平安時代頃に輸入され、宮中から神社へと採用されてきた歴史があります。云々

誌面での渉猟はここまでにして幕、これから一年を安心無事で参りましょう。



新年にあたって

有峰会会長
牧野 有峰



あけましておめでとう
ございます。

皆さまにおかれましては、清々しい穏やかな新春を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げますと、ともに旧年中は有宵会に對しまして、賜りました格別のご支援とご協力に、厚く御礼を申し上げます。

さて、今年は戌歳です。律書に「戌は万物盡滅す。釈名にいう、戌（しゅう）は恤（しゅつ）なり、物まさに之を收斂（しゅうれん）すること」すべきなり。」とあります。

昨年の酉歳で取り入れが済み、収穫を天地の神々に心から感謝を捧げるときをいうのでしょうか。戌に犬を配した理由もその辺りにあるようです。

今年は九紫中宮で派手で華やかな年ですが、実用品より高級品が相当出

回る見込みです。

株式は前半は良いですが後半から乱れる模様です。

貿易などは四緑に暗剣が付くので海外から多くのクレームが付きやすいでしょう。それに加えて国際的な信用を失う懸念もあります。

然し、教育や学芸などは活動の中心となるでしょう。

戌の今年は勢いのいいのが犬の特徴です。その大きな吠える声を取り入れて、元気に健康な新しい年の始まりにしてゆきたいと願っております。私達の有峰会も小さな小さな会ですが、これから有宵会同様、皆さま方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

有宵会の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



吉田 侑加

NPO法人岳易館・有宵会会員はじめ関係各位の皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、政治の世界では加計、森友学園問題等で国民が大きな不信感を持ち、北朝鮮は核開発、中東ではテロと心配の種が尽きない一年となりました。皆が穏やかで平和な生活が送れますように願ってやみません。

本年は戌戌、九紫火星の年です。戌は絶頂期を表しますが、戌は草木が枯れている状態を意味し相反する二つの意味から良い物はより良く、悪い物は更に悪くなる明暗が分かれる年となりそうです。犬には草木が減びる意がありますが。新しいものを生み出すためのステップという意味合いもあります。

また戌（犬）はお産が軽いことから安産の守り神として一般的に知られておりますが出産率は低いようです。今年は千支にかなって沢山の誕生の喜びに出会えると嬉しいですね。

都内では安産のシンボル「子宝いぬ」の水天宮様々戌の像がある目黒不動尊などが戌にちなんだ神社とされています。

本年も有宵会益々のご発展と、会員各位の皆様には幸多き一年になりますよう心よりお祈りいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

九星と易断による

二月・三月の運勢
気学では寅二月
二月四日（立春）節入り
破

天道		
4	9	2
3	5	7
8	1	6
生氣		

気学では卯三月
三月六日（啓蟄）節入り
天道

天道		
3	8	1
2	4	6
7	9	5
生氣		

一白水製の人の運勢

二月筮一風地観の上九
三月筮一水天需の上六

二月は誰が何と言っても手堅く無理をしない。諸事静かに進め一つずつ几帳面に処理。仕事は書面で記録忘れずに。家庭行事は変更あり財布は紐付きで守る。他人に気遣い多いが体調は無事保つ。

二黑土星の人の運勢

二月筮一山地剥の初六
三月筮一艮為山の六四

二月は平穏ペース。期待通りにならないと焦りがち。家庭に大事な行事あり参加。他人の言葉に惑わずに聞き捨てる。仕事は準備次第、仕上りが延びるので対策を。交際費増。体力消耗の回復へ。三月は意欲的で前向き展開です。目標二件を抱え手古摺るので早く解決。仕事は安請け合い禁物、金運は見栄を張らず、古い問題の再発に深入りせ

ず。気管、足腰回復図る。
三碧木星の人の運勢

二月筮―雷火豊の六五
三月筮―天山遯の初六

二月は活気が出て意気上がる。新仕事は将来の糧になるので良い。何事も慌しいムードが続く、交際面で予期しない事で驚く。また学習や運動など関心高し。出費少々。肝胆、足腰、気疲れ用心。三月は順調な面あるが時には信用問題や金銭などの不調含みに配慮を。詰まらない噂や批判など聞き流す。わが家は温かく安堵。出費や貸借不調。風邪熱、便通、腰痛対処。

四緑木星の人の運勢

二月筮―雷地予の上六
三月筮―地水師の初六

二月は公私共に予定決めて捗る。主要な問題は中旬に置く。人の出入りが多く気配り多し。爽やかな態度で人気増すが、愛情は中断しやすい。実家の話題が続く、家計費増。気疲れ、風邪感染か。三月は何かと気忙しく落着かない。依頼用事を選別し雑用務を捨てる。今の状況を一部改革するのは吉。展示や見聞の喜

こび祝儀あり出費もあり。疲労と腰腎系、持病再発。
五黄土星の人の運勢

二月筮―巽為風の九二

三月筮―水火既済の六四
二月は中宮の忙しさが身に染みる。雑用多く疲労気味に英気を養うこと。仕事は手応えあり有益、運氣は上旬に良さそう。気楽に趣味を楽しみたいものの和やかさで吉を呼ぶ。食道、胃、歯と血圧管理。三月は平穩に過ごすのがよい。公私にわたる交際多く盛ん、充実感が広がる。常識の範囲で間に合う気張らずに。昔話や父祖、世相のことを気にかける。健康知識生かす。

六白金星の人の運勢

二月筮―風水渙の六三

三月筮―山天大畜の六五
活気をもらい積極的に進む、前月の横這いペースから一気に上昇に転ずる。家庭の配慮が大事なので耳傾ける。親子の絆教育、人生論に注目。外で強気に出て誤解用心。風邪のど、血圧/血糖など。三月は日頃の重圧から一部離れるが世のしがらみは続く。家庭に難あり下旬に一息付く。人情愛

は片寄らず広くして敬慕。金銭は活かすが失言あり。咳のど、冠歯、胃重く。
七赤金星の人の運勢

七赤金星の人の運勢

二月筮―地雷復の六四

三月筮―天沢履の六三
二月は平均した運氣で無事。内心は心機一転の気配。仕事は安定を守り家庭に奉仕し誰れにも気配りを。新出会い縁を期待し、早春を探しにいきたいもの。仕事に手落ちあり用心。口腔歯と気管。三月の運氣は継続を主に。対人面は相変らず多く時間のムダあり。仕事の中味が変り低調。金運下火で無理をしないで待つ。家族へ意地張らず。関節、筋肉痛に対処。

八白土星の人の運勢

二月筮―雷火豊の初九

三月筮―沢地萃の六三
二月は平素にもどり落着く。諸事に思慮深く様子を見る。家事改革より整理整頓をする。しばらくの間散漫になるので不注意を避ける。親戚・知人の関係を大事に。金銭は金庫へ。節々と筋守る。三月の運氣は上向くので気合を入れる。予定と内容見通しが必要、書類

記録忘れ、失物に注意を。人当りよく頭を下げて吉。家事に喜び絆を固める。視力、歯、耳、心臓検診。
九紫火星の人の運勢

九紫火星の人の運勢

二月筮―艮為山の九三
三月筮―風地觀の九五

二月になり最近の様子有一段落、次の予定はゆつくり見定める。仕事は、新たな動きを待つ、家庭は知恵を出し円満にまとめる。交際面は明朗闊達なムードと人は宝なり。目と歯の手当、血圧保つ。三月の運は控え目なので柔軟に。無理押しせず。予定は期待通りにいかず我慢のとき。仕事は平均人情厚く部下を包む。親子の仲は将来の指針など好機「それでも良し」の台詞吉。風邪足腰に用心。

福田有宵



十一月有宵会報告

八川 林加



十一月二十七日(月)
勤労福祉会館プルミエにおいて、NPO法人岳易館・有宵会定期例会が開催されました。十一月度は、午後五時からの開催となりましたが、今回も福田有宵先生を始め、熱心な勉強家の方々がお集まりくださいました。
**―第一部・平成二十九
年を振り返って―**

福田有宵先生

本日は、おみくじや気学、易での判断を交えながら、一年を締めくくりたいと思います。

【おみくじについて】

元三大師といえ、五十六種ほどの異名を持つ、天台宗の有名なお坊さんです。「元三」という呼び名は、お正月の三日に亡くなられたことから、

その威徳を忍んだことに由来します。関東圏では、調布の深大寺様に元三大師堂があり、木彫の大きな像が祀られています。最近、雑誌『BRUTUS(ブルータス)』『二〇一七年十一月一日号』決定版「開運ミラクルたつぷりの人生に！」(出版社 マガジンハウス)に、おみくじ占に関する記事執筆いたしました。おみくじによる判断をする際の参考になればと思いますので、ご一読ください。

【気学暦について】

一年を振り返るとき、日記、日誌、カレンダーや暦をういますね。以前に紀伊國屋書店さんで暦のフェスティバルがありましたが、現在は、三十から四十種類の暦が書店に用意されています。江戸時代から明治の初めにかけては、九星暦はありませんでした。明治時代は、主に周易を中心とした高島易断の暦が主流となっており、気学の要素は入っていませんでした。その後、気学の暦が現れ、その内容に興味関心が高まっています。特殊な暦としては、算命学、西洋占

星術の暦など、それぞれの占法で暦が存在しますが、わかり易く、書き易いものとして気学の暦に人氣が集まっています。なぜ、他の占法に比べて気学暦は人氣なのか。そもそも、現在の「九星気学」という名称は、マスコミによって名付けられたものです。西洋占星術の十二星座のように、九種類の星によって運勢をわかり易く、一年の流れにメリハリをつけた表現が可能であることが人氣となり、多く普及しました。

【神社暦について】

今年も「神社暦」で世相の占断をしております。残念ながら、出版元の事情で、「神社暦」の執筆は今回が最後になりました。

今年（平成二十九年）の執筆は、昨年（平成二十八年）の四月でしたから、半年から一年先を見据えたものになります。国内では、内政問題が主題となり、自民党や安倍総理の私的な問題、消費者物価等が取り沙汰されると見ていました。一白中宮年を「一白の年回り」、「一白の時代」といった

言い方をします。時代と
いう場合には、その年回
りだけでなく、前後を含
めた先読みになります。

また、時代の「代」とい
う字には、一区切り、入
れ替わるという意味があ
ります。つながっていく
意味の代襲という言葉も
あります。

【今年話題―気学での判断】

＜経済について＞

気学では、九星象意の観
点から、景気がよい年回
りは、四緑中宮が最も良
いとし、次いで六白中宮、
条件付きで九紫中宮とし
てきました。反対に、一
白中宮年は、景気が悪く
なると判断されてきたの
です。しかし、この定説
は崩れてきています。九
星は九年間で一巡します
ので九年から十年を周期
としています。五十年か
ら三十年前の考え方では、
一白中宮年はどうしよ
うもない時、という判断を
していました。では、今
年の一白中宮年はどうだ
ったのでしょうか。一昨年
あたりから中国の経済が
落ち込んでいていました
が、景気回復をかけてシ
ルクロード路線の政策を
打ち出してきました。こ

れは上手な施策であつた
と考えます。政治体制を
一気に出来るところが功
を奏しています。国会で
皆さんの意見を聞きなが
ら丁度よい政策をまとめ
る、という方法では、な
かなか勝ちには行けませ
ん。今後、日本も中国の
事例を参考にする部分が
出てくるでしょう。消費
税についてもどうするか
について、騒ぎになりま
した。一白の時には上げ
ても喜ばれません。慎重
に進めなければならな
い時であり、表に出ない裏
の手段を使う時になりま
す。株価に関しては、か
なり上昇したので喜んで
いる方も多いでしょう。

株の動きが世の中の仕組
みを表しています。アメ
リカの場合は、十分な生
活力がない人だと、株で
儲けなければ食べていけ
ない。そんな仕組みがあ
るのです。そうすると、
株に一喜一憂しなければ
ならなくなります。
過去の年回りを参考に
する

融機関がつぶれるわけが
ない」という神話が打ち
砕かれた瞬間でした。当
時、証券会社の営業に課
せられたノルマは、一人
二千万円という、バブル
の時代でした。バブル期
だけにノルマも意識せず
に過ごせていた時代です。
日本人が総白痴になった
時代です。しかし、あつ
という間に運の波に飲み
込まれてしまった人も数
多くいました。



＜都知事への逆風＞

昨年は、まるで龍神様が
駆け上がるかのように、
小池百合子都知事が率い
る「希望の党」が注目さ
れました。国を巻き込み
ながらという勢いがあり
ましたが、あつという間
に失墜してしまいました。
古くから政治家である山
崎氏は、政治のリーダー
シップを執ることに關し、
「総理になるための条件
は何か」について語って
います。「ポストに就く

こと、資金を集めて配る
こと」と説いていたのが
思い出されます。自民党
の保守的な体質による部
分があるわけですが、一
般の選挙でも同じ影響を
受けているのです。その
ような背景には、利権や
贈収賄の問題が出てきま
す。一白の象意では、法
律（司法）、九紫は行政
とみて判断していきます。

表と裏の意味として、そ
れぞれの内容に通じる部
分があります。つまり、
一白中宮の年では、九紫
の問題も現われます。一
白の次は、隠遁の動きで
九紫が中宮となりますが、
この場合も、裏の關係と
して一白の問題が出てく
るのです。

＜今年起こった社会問題＞
最近の話題では、日産自
動車の検査データ不正問
題、神戸製鋼の不正行為、
三菱マテリアルの製品デー
タの不正、東芝の不正会
計など、大手企業の問題
が続々とクローズアップ
されました。正常な状態
を九紫として判断し、不
正を一白でみていきます。
今年は、問題を助長する
要因として坎宮六白の暗
剣殺が関係しています。
一白中宮での不正は、ま

だ問題が十分に露わにさ
れない状態があります。
しかし、翌年の九紫中宮
についても洗い出されてい
くのです。今後、九年先
の一白中宮年にはどのよ
うな事象が起こるかまで
考えていく必要があります。

【今年話題―易での判断】

＜小池百合子都知事＞

気学で判断する場合では、
個人の本命星は、三碧で
す。社会的な位置からの
判断と個人の判断は別
になります。今年の勢いは、
昨年、三碧が乾宮に回座
した時から始まっていま
す。さて、今年は兌宮と
なりますので、一休みと
いった、ゆっくりした動
きになります。余裕が必
要になってくるのです。
兌宮は、オーバーク
にはなりません。では、
易ではどういう判断とな
ったでしょうか。
十月七日占
（占的①）衆議院選に出
馬するか
本卦…山雷頤 六四
之卦 火雷噬嗑
（占的②）都知事だけ
おさまるか
本卦 坤為地 六二

之卦 地水師

(占的③) 小池氏は総理になれるか

本卦 沢風大過 九三
之卦 沢水困

まず、占的①で得た山雷頤の卦は、箱のような形に見えます。これを国会の姿であり、また各党の様子と捉えます。箱の中に人がいる、と見た時、小池氏は四番目(六四)のところにいるのです。

この位置からトップにのし上がれるかを見ていきます。本卦が変化すると、火雷噬嗑になります。こ
うなると、そう簡単には
いかない、何か問題が起
こる、失言、毒舌の問題、
邪魔が入るなどが予想さ
れ、実現は難しく勢力を
まとめきれない様子が見
えてきます。結論として、
占的①は、「出馬なし」
と判断されます。次に、
占的②の判断ですが、坤
をもつて女性を表します。
男性を判断する場合であ
れば答えは変わりますが、
女性に対して坤為地を得
た場合には、これでよし
という判断になります。
ただ、坤の場合は、渋々
といった様子が見て取れ
ます。本当は、進みたい
希望があるものの、坤為

地でおさまらなくてはな
らない、という状態です。

山雷頤の六四の爻辞に、
虎視眈々という格言があ
ります。藪の中から猛虎
が睨みつけている様子で
す。恐らく、当時の小池
さんは、焼け付くような
胃炎を起こしながら検討
を重ねていたであろうと
推測します。虎の様な目
をして睨むような事があ
りますと、胃を壊します。

目は心に繋がっています
から、皆様も注意が必要
です。では、占的③につ
いてです。沢風大過には、
「棟(棟木)たわむ凶」
とあります。棟木とは、
家の建築の際に母屋や桁
と平行に取りつけられる、
屋根の一番高い位置にあ
る部材で、家の重要な位
置を示します。このこと
から、再起を図ることは、
容易ではない様子がわか
ります。之卦は、沢水困
です。水が必要であるの
に枯渇している状態です。
では、どうしてそうなっ
たか。これは、先の「排
除」という失言と結びつ
きます。卦の中で沢水困
を得た時には、失言に氣
をつけなくてはならない
のです。
――結果――

占的①②は、十月二十二
日の衆議院選挙でその結
果が明らかになりました。

占的①では、卦が示す通
り、小池氏の出馬はあり
ませんでした。また、懸
念されていた失言・毒舌
の点についても、「排除」
発言が発端となり、大き
な影響をもたらした事は
記憶に新しい結果となり
ました。

く前原誠司衆議院議員
民進党の所属であった前
原氏が、何故この様な事
態となったか、選挙で勝
てるかなどを探りました。
十月七日占

(占的) 前原氏の考え

本卦 乾為乾 上九

之卦 沢天夬

栄華極まるという状態が
乾為乾の上爻にあたります。
党首である責任者がど
のような立場をとれば
よいかということ、大
変大事なことです。メン
バーに対して話をしてい
るのでしようが、根回し
が十分でない。本人はす
でに龍に乗った気持ちに
なってしまうている状態
です。また、易経には、
用九といって、上九のひ
とつ上の掛があり、「群
龍首なきを見る」と示す
位があります。文字通り、

首を落とされる状態が示
されます。今回は、十月
七日に占をとったもので
すが、結果を恐れて後
になってから当たっていた
という姿勢は、失礼にあ
たります。当たるか、当
たらなにかは、自分で責
任を取らなければなりま
せん。自分が占をとった
場合には、誰かに手紙で
伝えるなど、第三者に承
認を求めるようにしてく
ださい。それ程、覚悟を
決めなければなりません。

く東芝の巨額増資問題
巨額増資に関しては、一
段落ついたものの、まだ
危うい状態がみられます。
く日産自動車の不正問題
挽回できるまでに、五、
六年かかるとみています。
く神戸製鋼の不正問題
前にも問題を起こしてお
り、株価は四割まで暴落
しました。

(占的) 会社が立ち直れ
るか

本卦 山雷頤 六二

之卦 山沢損

この結果では、努力をし
て行きますので、会社が
なくなるような事はない。
けれども、縮小の路線を
選択する様子があると見
ています。
く三菱マテリアル

三年は青息吐息の状態で
ある、という結果を得て
います。

く日本の技術力
(占的) 日本の技術力が
海外でどのように評価さ
れるか

本卦 雷火豊 九四
之卦 地火明夷

命脈を保つ状態と判断で
きます。つまり、一時的
な評判は落ちるものの、
体裁を整えることで無事
という状態とみています。

【気学による判断方法】
(災害をみる)

一白の象意には、水、原
油、風水害の問題、海で
は海流、魚類の問題、海
難事故などがあり、これ
らは、一白の作用として
判断されます。

――判断の手順――
一・定位(盤)の象意を
みる。九星の定位(固定
的な判断)

二・年盤は、変化を見る。
三・中宮の星は、八宮
(八門)に影響を与える。

一白中宮の年に最も影響
を受けるのは、六白であ
ると言われます。理由は、
五黄の対沖になるので、
その様に決められたので
す。一白が影響を与えて
いるのです。「破れ」は、

その年の十二支が影響を
与えていますので、酉年
の影響を受け、今年は八
白に破れが付きまします。九
星では暗剣殺、十二支の方
では歳破をみていきま
す。それぞれ条件に違い
があります。どちらも
影響が大きいのです。中
宮に一白ですから、常に
水に関する問題が起こり
まします。雨、川、海など様々
あります。二黒の位置は、
平地や平らなところを示
します。その他、農地な
ど、不動産も二黒の位置
で判断します。三碧の象
意では、地震、地鳴り、
落雷、太陽のコロナの現
象も三碧で判断します。

四録では、風の象意によ
る影響から、山火事が多
くみられます。海外でも、
カリフォルニア、カナダ、
ニュージーランドなどで
山火事に関するニュース
がありました。山火事の
火は、九紫の要素です。
落雷による火は、三碧か
らの影響としてみていき
まします。六白は、雹、寒気、
ハリケーンの様な旋風が
あります。寒気は、一白、
六白が代表的な象意とし
ますが、七赤にも冷気の
象意があります。八白は、
山、高台、建築、住居に

影響をもたらすものとし、変化が伴うところになります。また、二面性を持つところになります。次に、九紫は、火事、火難、噴火の象意です。今年は、九州地方で風水害や噴火が起こっています。何故九州に災害が集中したのかについては、各自で研究を重ねて頂きたい。では、五黄の象意ですが、暴風雨、津波、地震、水害、天変地異、乱気流があり、災害が多くみられます。災害は、三碧、九紫、一白に集中しているところとして見ていきます。これらの定位に、どの星が回座しているかを見るのです。年盤の配置は、その年の変化を表します。ので、定位盤と比較して変化の様子を見ていきます。今年は一白が中宮することで五黄の現象を受けますので、水は荒れる様子です。この影響を強く受けるのが、六白に暗剣殺が付く坎宮のところ。中宮を場所として見る場合は、都会や幹線道路の上下水道などがあげられます。動いていく変化の様子が、年盤、月盤、日盤となります。中宮した一白は、水が溜

まっている状態です。水を貯めるダム、湖、水田地等が五黄によって荒れ模様となります。よって、思う様な管理ができないところがあります。一白の「水」に重なる五黄をどのように表現するかによつて、変化をみていきます。例えば、最近の記憶に新しい災害は、九州地方を中心とした、鹿児島、桜島や新燃岳の噴火、大分・福岡方面の土砂災害などがありました。噴火は、五黄の象意で見ますが、定位盤や年月日盤と比較してみると、地震に繋がる影響があることがわかります。また、今年、東日本大震災から六年目となりました。当時は、七赤中宮（辛卯）年、七赤中宮（辛卯）月の八白中宮（乙丑）日（平成二十三年三月十一日）でした。本来、七赤中宮の年回りは、爛熟した様子があり、金銭を浪費して楽をしたいといった世相がみられます。しかし、災害を見る場合は、各星回りの配置から各象意の作用まで検証しておく必要があります。日本列島は、東京を中心に見た場合、北東から西南に

長い地形となっています。地震の場合は、地盤の变化から、「坤艮（二五八）」の線に問題が出た場合に問題が生じる」という仮説も研究されています。その他、気学で天気予報を判断する場合には、月盤の中宮の象意から検討します。例えば、今年の十一月の月盤は八白中宮ですが、二月・五月・八月・十一月は、常に土星が中宮となります。五黄中宮の場合は、変化もあるが、定着するという見方が出来ます。ただ、八白中宮は、状況が荒れるという判断になります。今日（十一月二十七日）には、インドネシアのパリ島アグン山で噴火がありました。月盤の八白中宮の作用によるものと判断できます。関東大震災のケースでは、五黄中宮（癸亥）年、五黄中宮（庚申）月の八白中宮（丁丑）日（大正十二年九月一日）に発生しています。土が動く時を二黒・五黄・八白（二五八）の星の作用として見ています。これらの星が中宮したり、回座したりすることによって予測を立てて行きます。地震の場合は、

まず五黄、次に三碧、更に八白の座所を見ていきます。これらの星がどの位置に回座する時に地震が起こるかを検証していきます。では、定位盤で地震が起こる位置は何処で判断するのか。例えば、定位盤の東方位（震宮）と決めつけてよいかどうか。地層・断層の範囲や流れを考え、検討を東西の範囲に広げて考えてみるなど、実際検討をする際には、作図をして確認することも必要になります。その他では、海水や海流が変化しています。黒潮が海岸線を大きく迂回したことにより、サンマやニシンなどの漁獲量に影響がでている状況です。これらは、海流が大きく曲がったからなのです。一白中宮の作用から、海流に変化が出たのです。魚は、定位一白として判断します。干物の場合には四録、九紫での判断になります。今年、坎宮の六白に暗剣殺が付いています。ので、魚類は影響を受けます。そもそも、温暖化により海水の温度が上がり、回座したりすることによって、六白は冷えるとの象意があり

ますので、海流のどの部分に六白暗剣殺の影響が見られるか、という検討になります。坎宮六白では、北部、氷山の方面で魚類に変化の特徴が表れるとします。これらの判断では、単に海流に変化があるだけを検討するのはなく、どの様に化するのかについても検討を重ねておく必要があります。

《風水害による野菜の高騰》

また、今年の野菜類はどうだったでしょうか。台風などの風水害が起こると、暫くはその影響を受けます。一白中宮年の台風ですと、五黄の影響を受けた水の台風ですから、気象も荒れる時です。また、南と北の上下関係（空と大地・海・海底）が影響を受けます。台風は九月、十月に多いですが、例年よりも影響が長く続きました。今年、九月が年月共に一白中宮となり、十月は九紫中宮月で離宮四録に暗剣殺が付きます。ので風の台風が年盤に重なったことで、風水害の影響はより大きくなったと判断できます。

《今年の流行について》

巽宮に九紫が回座しています。ので、流行ありとみます。内容としては、国産よりも海外製品に人気が出ます。九紫は、センスのよい物が好まれます。音が出る場合は三碧の象意ですが、電化製品は九紫の象意でもあります。しかし、六白や八白の象意である場合は、クレームに注意する必要があります。例えば、震宮八白の象意である不動産では、ターゲットを若者に向けたスタイルの商品開発があつたり、新型のモデルハウスなどが出てきたりします。これらも、定位盤にどの星が回座したかによって検討します。中宮の星は八方睨みとして各星に影響を及ぼします。その他、遁甲の流れ、回座した星と定位との相生、相剋を見るようにします。この様な変化のポイントを暦などで多方面に可視化し、適切な答えの発信が出来る様になれば、気学はもつと普及して行くことでしょう。本来は、そのレベルまで気学で予測出来る様になる能力が求められています。常に過去の事例から学び、次の予測につ

なげる検討が必要となります。

【質疑応答】

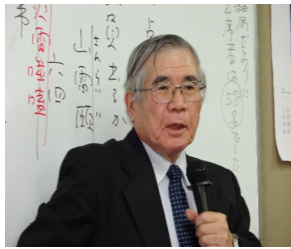
■質問者…今年は景気がよいと言われていますが、その様子は年盤などに出ているか、また、庶民の懐具合を見る場合、坤宮の七赤で判断すればよいのか？

■福田先生…気学上の判断では、今年は様々な事情が生じる影響から、不景気の年回りであると思います。例えば、戦争の様な事象があったり、紛争が起こったりします。また、内政に問題があり、負担になっていく時です。マスコミは、景気がよい業種を取り上げることです。全体的に景気が上向きであるように伝えますが、実際に景気がよいのは、特定の業種です。今年景気がよいのは、九紫、艮宮の四録のものが面白い。数は少ないが珍重されるものに注目が集まります。巽宮と艮宮は、四隅の方位になります。四隅は二つの干支が入っていますから、二種類の意味を含みます。四正は本来、勢いのある方位であり、四隅は変化するところです。この様に、四正と四隅方

位にどの星が回座するか

についても、確認してください。今年は、四正の勢いが封じ込められていますので、景気も封じ込められています。ただ、四隅の最も盛んな巽宮に九紫が回座していますので、マスコミであるとか医療、薬関係、航空関係の業種は比較的良好、動きも面白いでしょう。また、坤宮の座所に七赤が入っていますから、庶民は少し楽をしたいと思う様子になります。元々、坤宮は楽をせず手堅いところですから、食品関係などの値上げはできない状況ですが、売るためにはそうせざるを得ない事情もあります。

― 第二部・月筮占例 ―



く個人の運勢

■K様

本命 一白水星
月命 八白土星
(十二月の運勢)
本卦 火沢睽 上九

之卦 雷沢帰妹

本命一白は、中宮年により様々な事象や波乱があるため、なるべく現状維持がよいのです。中宮では、三つの答えがありまします。景気がよい人、景気が悪い人、どうしようかと迷う人の三パターンです。その中のどれにあたるかで次の答えを用意していきます。五黄の気を与えられると勢いがつきます。また、自己過信が過剰になりがちです。本卦の火沢睽は、内卦と外卦のタイプが異なり、二つの事を持ち合わせますから、気分がさっぱりしません。また、睽は、必ず相手ありという事象が生じます。内卦は負けてしまい、外卦の立場が強い状況がみられます。よって、口論に注意が必要であり、余分なことを言わないようにしなければなりません。また、火沢睽の目は、キツイ表情となります。笑い顔は柔らかい目になります。睽の時には厳しいものがあります。例えば、意見の食い違いが出た場合、なかなか納得ができず、まとまりません。自分のペースで仕事をしながらも、

気に入らない相手が存在します。口から出る言葉は相手を傷つけ、自分にも跳ね返ってきますから、何事も慎重を要します。下旬の好転時期まで待つこととなります。

― 一月の運勢 ―

本卦 風雷益 六二

之卦 風沢中孚

一月になると風雷益でお互いの気持ち意気投合し、前向きになるので好転します。仕事の方もうまくいきます。また、財布を新調するとよいでしょう。この様な時は、外卦の異から、髪型をさっぱりさせる。化粧では、口紅をつけるようにするとよいでしょう。また、気分を変えて赤いハンカチを使ってみるなどもよいでしょう。

十一月の例会は、福田先生から社会や自然現象を中心一年間の振り返りをしていただきました。今回も、占例検討の研究成果を拝聴できる貴重なお時間となりました。ありがとうございました。

八川 林加

「岩槻大師鑑定会」

に参加して

伊東 直子



一月三日晴れ、今年も岩槻で鑑定だ。実は、昨年引越したため今までとはルートが違う。新宿で私鉄からJRに乗り換え埼京線に。車内は人も少なくゆとりと座れた。今年の予定確認などしながら電車の揺れを楽しむ。何気なく外を見ると「えっ富士山だ！」何度も通っているのに初めて気付いた。

幼い頃、富士山は見た

い時に何時でも見る事ができた。甲州街道の脇の初台の家の物干し場（八畳くらいあって遊び場にもなっていた）があり、子供心に悲しい時とかは富士山を見て癒されていた。学生の頃は電車の中から、見つけた時はラッキーと一日嬉しかったものだった。ここ数年は改めて見に行く予定を立てたりしていた。

最近、越した家の窓から小さい富士山が見える。幸せである。心のゆとりが見せてくれているのだろうか？ありがたい。大宮に着き、ここでも何時も通らない通路を歩き東武野田線へ行く。取りあえずきている電車にのり「次は岩槻（いわつき）」の声を聞きビツクリ。（快速？次が岩槻？）各駅停車しか知らなかったのか、何が起こったのかしら？と小さな嬉しい誤算があり、予定よりも早く到着した。

自分の動きがいろんな変化をもたらしているという気がしている。今のところ感謝の気持ちが生じているのでOKな流れだと思ふ。

風が強い。岩槻大師の境内の幟があらわれて飛んで行きそうなくらい。参拝する方々も用事が済むと足早に去っていく。鑑定会は寒い中、数名の方がわざわざ足を運んでくれた。昨年家族の相談にきた姉妹が今年はそれぞれの運勢を観てほしいと来室。気がかりなところ、家庭と仕事というように、それぞれのステーションで頑張ろうとしている。あとの方は食べるのが好きそうな人や、仕事と

家庭を頑張っているシン
グルマザーの方でした。
どんな人生であろうとそ
れなりに楽しんでほしい。
自分の意思で歩んでほし
い。人それぞれに来る波
を上手に乗り越えて次へ
と進んでほしい。

今回は前田先生といろん
なお話ができました。楽
しい時間をありがとうご
ざいました。

富士山のある風景は心が
安らかになります。

今年も学びがいっぱいの
スタートになりました。
良いご縁をありがとうご
ざいました。

ー新年に一言ー

伊藤 璃香

平成三十年は戌年、南総
里見八犬伝より八徳は
仁ー思いやり。

義ー人道のために尽くす
礼ー社会の秩序を保つた
めの礼儀。

智ー自分の欲を消して物
事の是非、善悪を分けら
れる智慧。

忠ー真心。

信ー欺かぬ、思い込まぬ、
疑わぬこと。

孝ーよく父母に仕える。
悌ー兄や目上に素直に。

『あっ！』と云う飼

主の大きな声を聞くと、
かみつくなど悪さをした
犬は、我に返りおとなし
くなるそうです。

犬に限らず哺乳動物は
やはり『あっ！』の発音
を聞くと我に返るそう
です。さて人間も同じか
もしれません。

今年も穏やかな一年で
ありますように。



幸と福①

「さいわい」にも幸と福
と二字ある。学問的にい
うと、「幸」というのは
幸いの原因が自分の中
にない、偶然的な、他より
与えられたにすぎない幸
いを幸という。たまたま
いい家庭に生まれたとか、
思いがけなくうまいめ
ぐりあわせにぶつかったと
かい、これは幸。これ
は当てにならない。

幸と福②

そうではなくて原因を自己
の中に有する。即ち自分
の苦心、自分の努力によ
つて勝ち得たる幸いを「福」
という。福という字がそ
れをよく表しておる。示
す偏というのは神様のこ
とだ。示すというのは上
から光がさしている。神
の光、叡智の光を表す。
旁は「収穫を積み重ねた」
という文字だ。

農家でいうならば俵を
積み上げるといふ文字。
神の前に蓄積されたもの
が「福」である。



六中観

忙中閑あり

忙中に掴んだもののこそ

本物の閑である。

苦中楽あり
苦中に掴んだ楽こそ本

当の楽である。

死中活有り

身を捨ててこそ浮かぶ

瀬もあれ。

壺中天有り

どんな境遇でも自分だ
けの内面世界は作れる。
どんな壺中の天を持つか。
意中人有り

心中に尊敬する人、相
ゆるす人物を持つ。

腹中書有り

心身を養い、経綸に役
立つ学問をする。

NPO通信

賛助会費として先の方々
からご寄付を頂戴致しま
した。(敬称略・順不同)

木村眞理子・阿部哲子・
森本道子・牧野有峰・前
田龍徳・小松輝子・甲本

安紀・若林シマ・手塚唯
次・マダム・ベアラモン

テ・濱野延珠・吉田侑加・
八川林加・堀内憲子・大

澤謡扇・岩崎由紀子・小
畑恵裕・菅原有恒・市川

裕梨・福田有紗

鑑定会の報告

江東区砂町文化センター
ウィンターフェステバ

ル

十二月三日(日)

沢山のリピーターさんが
お見えになりました。

相談者総数百八十名の方
が見えられました。

出演者(敬称略・順不同)

福田有倭・久保田恵都予・

川又早苗・泰山林翰・金

原太郎・手塚唯次・凛百

果・綿引涼子・白土愛眞・

安井淳子・松浦優・佐藤

宗眩・福田有宵。協会の

先生お二人。

新春鑑定会

品川プリンスホテル

出演者(敬称略・順不同)

横小路紬華・美園環希・

濱野延珠・半田晴詠・前

田龍徳・佐藤宗眩・久保

田恵都予・河野有泉。

岩槻大師鑑定会

出演者(敬称略・順不同)

佐藤宗眩・山田倫子・杉

本幸子・岩崎由紀子・伊

東直子・前田龍徳。

今後の鑑定会のお知らせ

◎三月二十四日(土)

みらいフェスタ松戸

午前十時半〜十五時三
十分

無料鑑定会を開催します
ので、是非ともご参加頂
きご協力をお願い致しま
す。

(人員が足りません)

担当 濱野延珠・

事務局だより

明けましておめでとう
ございます。本年もよ
ろしくお願い申し上げ
ます。

次回の例会

日時三月三十一日(土)
午後一時十五分より

(終了後懇親会予定)

場所 足立区勤労福祉

会館ブルミエ

講演 平成三十年の

吉凶など実践の研究

福田有宵

行事予定

大宮・氷川神社

初参り

二月十三日(火曜日)

午前十時半現地集合

昨年十一月の有宵会には
三十八名の方が参加され
ました。

事務局長

編集後記

本年もよろしくお願
い致します。
皆さま方からの原稿を
お待ちしております。

編集長